

富山大学 国際機構「日本語プログラム」上級クラス

授業科目名	文法C1b
担当教員	濱田 美和 (HAMADA, Miwa)
開講学期曜限	前期 (春期)・火曜日 4 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	大学での学習、研究生活に必要な上級の文法・表現を整理し、多くの練習問題を解きながら学びます。
達成目標	上級（日本語能力試験N2レベル）の文法、表現の基本的な意味や用法の習得を目指します。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目： ガイダンス、第 1 部 1～2 課 2 週目： 第 1 部 3～4 課 （第 3 部 1 課） 3 週目： 第 1 部 5～6 課 （第 3 部 2 課） 4 週目： 第 1 部 7～8 課 （第 3 部 4 課） 5 週目： 第 1 部 9～10 課 （第 3 部 5 課） 6 週目： 第 1 部 11～12 課 （第 3 部 6 課） 7 週目： 第 1 部 13～14 課 （第 3 部 7 課） 8 週目： テスト（第 1 部 1～14 課）、テストのフィードバック 9 週目： 第 1 部 15～16 課 （第 3 部 3 課） 10 週目： 第 1 部 17～18 課 （第 3 部 8 課） 11 週目： 第 1 部 19～20 課 （第 3 部 9 課） 12 週目： 第 1 部 21～22 課 （第 3 部 10 課） 13 週目： 第 1 部 23～24 課 （第 3 部 12 課） 14 週目： 第 1 部 25～26 課 15 週目： テスト（第 1 部 15～26 課）、テストのフィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：教科書の未習語を確認してください。 事後学修：Moodle に課題を用意します。
キーワード	上級日本語 文法 表現 日本語能力試験N2
受講上の注意	
教科書・参考書等	『新完全マスター文法 日本語能力試験N2』（スリーエーネットワーク）、ISBN: 9784883195657
成績評価の方法	課題:20%、定期テスト:80% （欠席が多い場合は評価対象外とします。） *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	